

記入見本：夫が外国籍の場合

婚姻届

令和 7 年 6 月 20 日 届出

在シンガポール日本国 大使 殿
総領事

フリガナはカタカナで記入

理 令和 年 月 日

第

この欄に記入した外国籍夫の氏名(原則カタカナ)が、戸籍に記載されます。小書き文字(例:ッ)を使用する場合は、文字サイズを明確に小さく記入してください。

【夫の欄】 国籍を記入してください。

【妻の欄】 戸籍に記載の通り、ハイフン等を使用せず、都道府県名から地番まで正確に記入してください。

(1) 氏 名	夫 になる 人		妻 になる 人	
	フリガナ (フ リ ガ ナ)	氏 名	氏 名	氏 名
生 年 月 日	西暦 1990 年 5 月 7 日	平成 2 年 2 月 20 日		
(2) 住 所	シンガポール共和国 ナッスムロード16 03-10号		シンガポール共和国 左に同じ	
	住所は日本語で記入(コンド名は不要)		外国籍父母の氏名は 日本語で記入	
(3) 本 籍	シンガポール共和国		大阪府大阪市旭区 大宮一丁目1	
	外国人のときは (国籍だけを書いてください)		大阪府大阪市旭区 大宮一丁目1	
父 母 及 び 養 父 母 の 氏 名 父 母 と の 続 き 柄	父 リム ウヨン 母 タン メイリン		父 星 二郎 母 冬美	
	養父 養母		続き柄 長 男	
(4) 婚姻後の夫婦の 氏・新しい本籍	□夫の氏 新本籍(左の欄の氏名が入る戸籍の事項となる場合は書かなくて可)		□妻の氏 大阪府大阪市旭区大宮一丁目1	
	死別 離婚		死別 離婚	
(5) 同居を始めたとき	平成・令和 5 年 12 月		結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください	
(6) 初婚・再婚の別	□初婚 再婚		□初婚 再婚	
(7) 同居を始める 前の夫婦のそれ ぞれの世帯の おもな仕事と	夫 妻 夫 妻 夫 妻		夫 妻 夫 妻 夫 妻	
	夫 妻 夫 妻 夫 妻		夫 妻 夫 妻 夫 妻	
(8) 夫 婦 の 職 業	夫の職業		妻の職業	
	01		00	

令和 7 年 6 月 13 日 シンガポール共和国 の方式により婚姻成立、婚姻登録官 作成の婚姻証書添付。

その他

婚姻後の新本籍を、ハイフン等を使用せず、都道府県名から地番まで正確に記入してください。

【新しい本籍を、婚姻前(現在)の本籍とは異なる場所に設定する方へ】
当館での婚姻届の手続きに先立ち、「新しい本籍の場所が、本籍地として設定できるか」に関して、管轄する市区町村役場にあらかじめ確認してください。

署名欄・押印欄共に、blankのまま当館に持参願います。届出人となる日本国籍の妻になる方に、当館窓口にて署名いただきます。(押印は任意)

届出人署名
(※押印は任意)

夫

印

妻

印

職業例示表(「婚姻届に係る記入上の注意点(共通)」の項に掲載)を参照し、「最も近い職業分類の番号」又は「具体的な職業名」のいずれかを記入してください。

電話番号は、日中に連絡可能なものを記入し、メールアドレスは誤送信防止のため、読み方を補足の上、丁寧に記入してください。

Mobile: +65-XXXX-XXXX

E-mail: g2134q5s8_sample@ne6r7o90

ジーイチキュー アンダーエムエル エヌ アールオーゼロ